

アラジンフォーラム  
2026

# ケアラーセンターの実現のために ～私たちが望むケアラーセンター～

ヤングケアラー支援施策が契機となり、各地で自治体による「ケアラー支援条例」が拡がりつつあります。啓発が進む一方で、今困難の中にあるケアラーが安心して飛び込める身近な拠点が望まれています。日本には実在しないためなかなか施策になりにくいのが実情です。

本フォーラムでは、イギリスのケアラーセンターの報告を受け、ケアラーのみなさんが「身近に欲しい拠点」のイメージや機能について自由に意見を出し合い、今新宿に実験中の「ケアラーセンターモデル事業」の実践をさらに深めながら、全国への波及に向けて、発信の機会としたいと考えています。

ぜひ、みなさんのお力をお貸しください。ご参加をお待ちしています。

6.28 SUN  
13:00-16:00

JF新宿御苑ビル6F会議室  
東京都新宿区新宿1丁目2-9  
(丸の内線新宿御苑前駅3分)

地図は  
裏面



【第1部】講演  
イギリスのケアラー  
センターの紹介



【第2部】ワークショップ  
ケアラーセンターに  
望むことを語ろう



【第3部】活動報告  
モデル事業の活動報告、  
ケアラーセンターの在り方  
についての考察など

定員：60名(先着順)

対象者：ケアラー・ケアラー-OB※・支援者・行政関係者・研究者  
(※介護の対象は、親御さん・配偶者・お子さん等どなたでも構いません)

参加費：1,000円

【主催・お申込み・お問い合わせ】

介護者サポートネットワークセンター・アラジン  
arajin2001@arajin-care.net

☎ 03-5368-1955 (火～金 11:00-17:00)

↓ お申込みフォーム





講演講師

清水 暢子先生

富山県立大学看護学部地域看護学講座教授、  
同大学看護学専攻科 専攻長

福井大学大学院医学系研究科にて修士(看護学)  
および博士(医学)を取得

地域看護学、公衆衛生看護学、介護者支援を専門とし、石川県立看護大学  
教員時代の2014年に英国のケアラーセンター3カ所を訪問し、地域特性に応じた  
介護者支援や若年介護者支援について聞き取り調査を行った。

## ケアラーセンターとは？

1995年からケアラー支援法(Carers Act)を制定しているイギリスでは、各地に「ケアラーズセンター」が設置されており、その支援は相談、交流、レスパイト、就労支援など多岐に渡ります。アラジンでは、日本でもそうしたセンターを設置するべく、モデル事業を行っています。



### 【会場】

JF新宿御苑ビル6F会議室

東京都新宿区新宿1丁目2-9  
(丸の内線新宿御苑前駅3分)  
大木戸門方面改札 出口2

